



幅広い作物に使えて、
幅広い害虫に効く。

アドマイヤー®
顆粒水和剤









使いたい時に使えるコンパクトな密閉ボトル。
農地規模・散布時期、作物にあわせた使用が可能です。
アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類などに長い防除効果があります。

使いたい分量が、ラクラク計れる計量カップ付。 5,000~10,000倍の高希釈タイプ。小容量から大容量までカップ1つで自由自在。

例えば **20g+200ℓ** 10,000倍希釈 

例えば **60g+600ℓ** 10,000倍希釈 

組み合わせての計量OK!

 1g  2g  5g  10g  20g  50g

適用害虫および使用方法 (2008年9月現在の登録)

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期*	本剤の使用回数*	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の使用回数*
稲 (箱育苗)	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	500	育苗箱 (30×60×3cm, 使用土壌約5ℓ) 1箱当り0.5ℓ	移植 2日前~ 移植当日	1回	育苗箱当り希釈液0.5ℓを苗の上から灌注する	3回 (育苗箱への処理および例案施用は合計1回、本田での散布は2回)
	イネミスウムシ イネドオイムシ	500~1,000	種もみ 4~8kg当り 30~40g	は種前		種子塗沫 (未催芽前)	3回 (種もみへの処理は1回、本田での散布は2回)
乾田直播水稲	ウンカ類	—	種もみ 3kg当り 30~40g	は種前	1回	過酸化カルシウム剤との同時澗粉衣 (地上は種乳、空中散播及び無人ヘリコプターによる散播用)	3回 (種もみへの処理は1回、本田での散布は2回)
湛水直播水稲						過酸化カルシウム剤との同時澗粉衣 (地上は種乳、空中散播及び無人ヘリコプターによる散播用)	3回 (種もみへの処理は1回、本田での散布は2回)
かんきつ	アブラムシ類、 チャノキアザミウマ、 ミカハモグリガ、ケンクスイ類、 ゴマダカミミキリ成虫、 コオハナムケ、 コナカイガラムシ類、 アカマルカイガラムシ、 コナジラミ類	10,000	200~700ℓ	14日	3回	散布	3回
	ミカンキジラミ アザミウマ類	5,000					
げっしつ	ミカンキジラミ	5,000	発生初期	4回	4回	4回	
りんご	カメムシ類 リンゴゴウタムシ	5,000	10,000~15,000	3日	2回	散布	2回
	アブラムシ類	10,000~15,000					
うめ すもも	アブラムシ類	10,000	5,000~10,000	21日	3日	2回	2回
	コナカイガラムシ類	5,000					
なし	アブラムシ類 カメムシ類	5,000~10,000	10,000	3日	2回	散布	2回
	アブラムシ類	5,000~10,000					
もも	アブラムシ類	10,000	5,000~10,000	14日	2回	散布	2回
	モモハモグリガ カメムシ類	10,000					
ネクタリン	アブラムシ類	5,000~10,000	10,000	14日	2回	散布	2回
	モモハモグリガ カメムシ類	10,000					
ぶどう	コナカイガラムシ類	5,000	5,000~10,000	21日	2回	散布	2回
	フタテンヒメヨコバイ	10,000					
かき	チャノキアザミウマ	5,000~10,000	5,000~10,000	7日	3回	散布	3回
	コナカイガラムシ類	5,000					
マンゴー パッションフルーツ	カキクダアザミウマ チャノキアザミウマ	10,000	5,000~10,000	14日	2回	散布	2回
	カメムシ類	5,000~10,000					
なす	アザミウマ類	10,000	10,000	7日	2回	散布	2回
	アブラムシ類 コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ	10,000					
ピーマン	アブラムシ類 ミナミキイロアザミウマ	5,000~10,000	5,000~10,000	前日	2回	散布	2回
トマト	アブラムシ類	10,000					
ミニトマト	アブラムシ類 コナジラミ類	5,000~10,000	5,000~10,000	前日	2回	散布	2回
きゅうり	アブラムシ類 コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ	10,000					
すいか	アブラムシ類	10,000	5,000~10,000	3日	3回	散布	3回
	アブラムシ類	10,000					
メロン	アブラムシ類 コナジラミ類	5,000~10,000	5,000~10,000	7日	2回	散布	2回
	アブラムシ類	10,000					
うり類 (漬物用)	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	10,000	5,000~10,000	前日	2回	散布	2回
ズッキーニ	アザミウマ類 アブラムシ類 コナジラミ類	10,000					
いがり	アブラムシ類 コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ	10,000	5,000~10,000	前日	2回	散布	2回
アブラムシ類	10,000						

作物名	適用害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (ℓ/10a)	使用時期*	本剤の使用回数*	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の使用回数*
はくさい	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ	7日	2回	散布	3回 (定植時の土壌混和は1回、散布は2回)
キャベツ	アブラムシ類	10,000					
レタス	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ	7日	2回	散布	3回 (育苗時の土壌混和は1回、散布は2回)
ほうれんそう	アブラムシ類	10,000					
なばな	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ	7日	2回	散布	2回 (は種時の土壌混和は1回)
みつば	アブラムシ類	10,000					
たまねぎ	ネギアザミウマ	5,000~10,000	5,000~10,000	14日	2回	散布	3回 (定植時の土壌混和は1回、散布は2回)
ねぎ	ネギアザミウマ	5,000					
とうがらし類	アブラムシ類 ミナミキイロアザミウマ	10,000	100~300ℓ	前日	2回	散布	3回 (育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回、散布は2回)
みょうが (花穂)	アブラムシ類	10,000					
みょうが (莖葉)	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ	前日	2回	散布	3回 (定植時の土壌混和は1回、散布は2回)
ずいげんじな	アブラムシ類	10,000					
さといも (葉柄)	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ	前日	2回	散布	3回 (定植時の土壌混和は1回、散布は2回)
やまのいも	アブラムシ類	10,000					
茶	チャノキアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ チャノホソガ ツマグロアオカサミカメ	5,000~10,000 5,000	200~400ℓ	7日	1回	散布	1回
かんしょ	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ	7日	2回	散布	2回
にんじん	アブラムシ類	10,000					
みしまさいご	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ	30日	3回	散布	3回
ざやいんげん ざやえんどう 実えんどう	アブラムシ類	10,000					
豆類 (種実)	アブラムシ類	10,000	80~300ℓ	30日	2回	散布	3回 (定植時およびは種時の土壌混和は合計1回、散布は2回)
豆類 (未成熟、ただし、ざやいんげん、ざやえんどう、実えんどう及び未成熟そらまめを除く)	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ	14日	2回	散布	3回 (定植時およびは種時の土壌混和は合計1回、散布は2回)
未成熟そらまめ	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ	14日	2回	散布	3回 (定植時およびは種時の土壌混和は合計1回、散布は2回)
さく	ミナミキイロアザミウマ	5,000	60~150ℓ	発生初期	5回	散布	5回
小麦	アブラムシ類	15,000	10,000~15,000	21日	2回	散布	3回 (種子粉衣は1回、散布は2回)
とうもろこし	アブラムシ類	10,000	100~300ℓ	14日	2回	散布	3回 (種子粉衣は1回、は種後は2回)
	アブラムシ類	10,000					
ばれいしよ	オオニジュウヤホシテントウ	15,000	100~300ℓ	14日	2回	散布	3回 (種子粉衣は1回、は種後は2回)
	アブラムシ類	15,000					
てんさい	アブラムシ類 カメノコハムシ テンサイモグリハナ(エ)	300	160	14日	2回	散布	3回 (種子粉衣は1回、は種後は2回)
	アブラムシ類	300					
たばこ	アブラムシ類	10,000	100~180ℓ	10日	2回	散布	2回 (植付時の土壌混和は1回、散布は1回)
	アブラムシ類	10,000					

*印は収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫 (摘採) 前の日数と、本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示しています。

※使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ※ラベルの記載事項以外には使用しないで下さい。 ※本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。